

## 「平成27年 青森県の人口」について（概要）

### 1 人口の動向について

平成27年10月1日現在の本県人口は、1,308,649人で、前年に比べ13,246人(1.00%)の減少となった。

(注) 国勢調査年以外の年の推計人口は直近の国勢調査人口を基礎とし、これに市町村から毎月報告のあった出生者数、死亡者数、転入者数及び転出者数(外国人含む)を加減することにより算出しているが、平成27年の人口は平成27年国勢調査人口速報集計結果(総務省統計局 平成28年2月26日)である。  
また、国勢調査は住民票を移さない居住者も調査対象となるが、推計人口は住民票の移動により人口を算定しており、国勢調査年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。

平成26年10月1日から平成27年9月30日までの自然動態は、出生者数が8,570人、死亡者数が17,157人で、自然増減数は8,587人(0.65%)の減少となった。

自然動態では、近年、20～39歳の出産適齢年齢の女性人口の減少や合計特殊出生率\*の低下にみられるように、出生者数が年々減少してきた一方、死亡率の高い高齢者の人口が増加していることにより死亡者数が増加しており、自然増減数の減少幅は平成15年から拡大傾向にある。

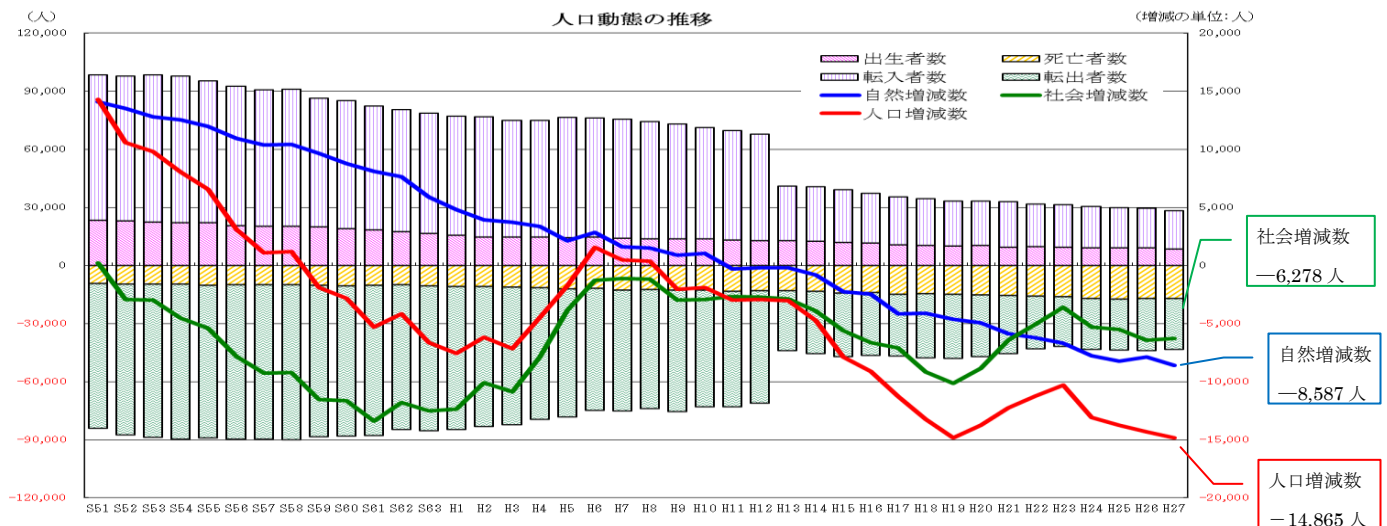
また、平成26年10月1日から平成27年9月30日までの社会動態は、転入者数が19,981人、転出者数が26,259人で、社会増減数は6,278人(0.47%)の減少となった。

本県の社会動態は、国内の景気に連動して増減を繰り返しており、景気回復期には県外へ転出する人が増加し、社会増減数の減少幅が大きくなる一方、景気後退期には減少幅が小さくなる傾向がある。景気拡張期に入った平成24年以降は、社会減少幅が拡大していたが、今年は前年に比較して転入者、転出者がともに減少し、結果として社会増減数の減少幅は縮小した。

(単位:人、%)

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然		出生者数	死亡者数	社会		転入者数	転出者数
				増減数	増減率			増減数	増減率		
平成21	1,382,517	-12,289	-0.88	-5,867	-0.42	9,633	15,500	-6,422	-0.46	23,483	29,905
22	1,373,339	-9,178	-0.66	-6,219	-0.45	9,754	15,973	-5,033	-0.36	21,977	27,010
23	1,363,038	-10,301	-0.75	-6,695	-0.49	9,559	16,254	-3,606	-0.26	22,074	25,680
24	1,349,969	-13,069	-0.96	-7,756	-0.57	9,193	16,949	-5,313	-0.39	21,272	26,585
25	1,336,206	-13,763	-1.02	-8,255	-0.61	9,070	17,325	-5,508	-0.41	20,975	26,483
26	1,321,895	-14,311	-1.07	-7,863	-0.59	9,152	17,015	-6,448	-0.48	20,393	26,841
27	1,308,649	-13,246	-1.00	-8,587	-0.65	8,570	17,157	-6,278	-0.47	19,981	26,259

(注)平成27年の人口は平成27年国勢調査人口速報集計結果(総務省統計局 平成28年2月26日)であり、人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。



(注1)平成12年までの転入者数及び転出者数には県内移動者数を含んでいる。

(注2)人口増減数=自然増減数+社会増減数

\* 合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生に産む子供の数の平均数に相当する。

## 2 年齢別推計人口について

年少人口(15歳未満)は、前年に比べ4,243人減の150,493人、構成比では前年に比べ0.2ポイント低下の11.6%となり、人口・構成比は、ともに公表が開始された平成9年以降最も小さくなっている。

生産年齢人口(15歳から64歳)は前年に比べ19,628人減の761,293人、構成比では前年に比べ0.8ポイント低下の58.5%となり、こちらも人口・構成比は平成9年以降最も小さくなっている。

老年人口(65歳以上)は前年に比べ9,006人増の390,102人、構成比では前年に比べ1.1ポイント上昇の30.0%となり、こちらは人口・構成比は平成9年以降最も大きくなっている。

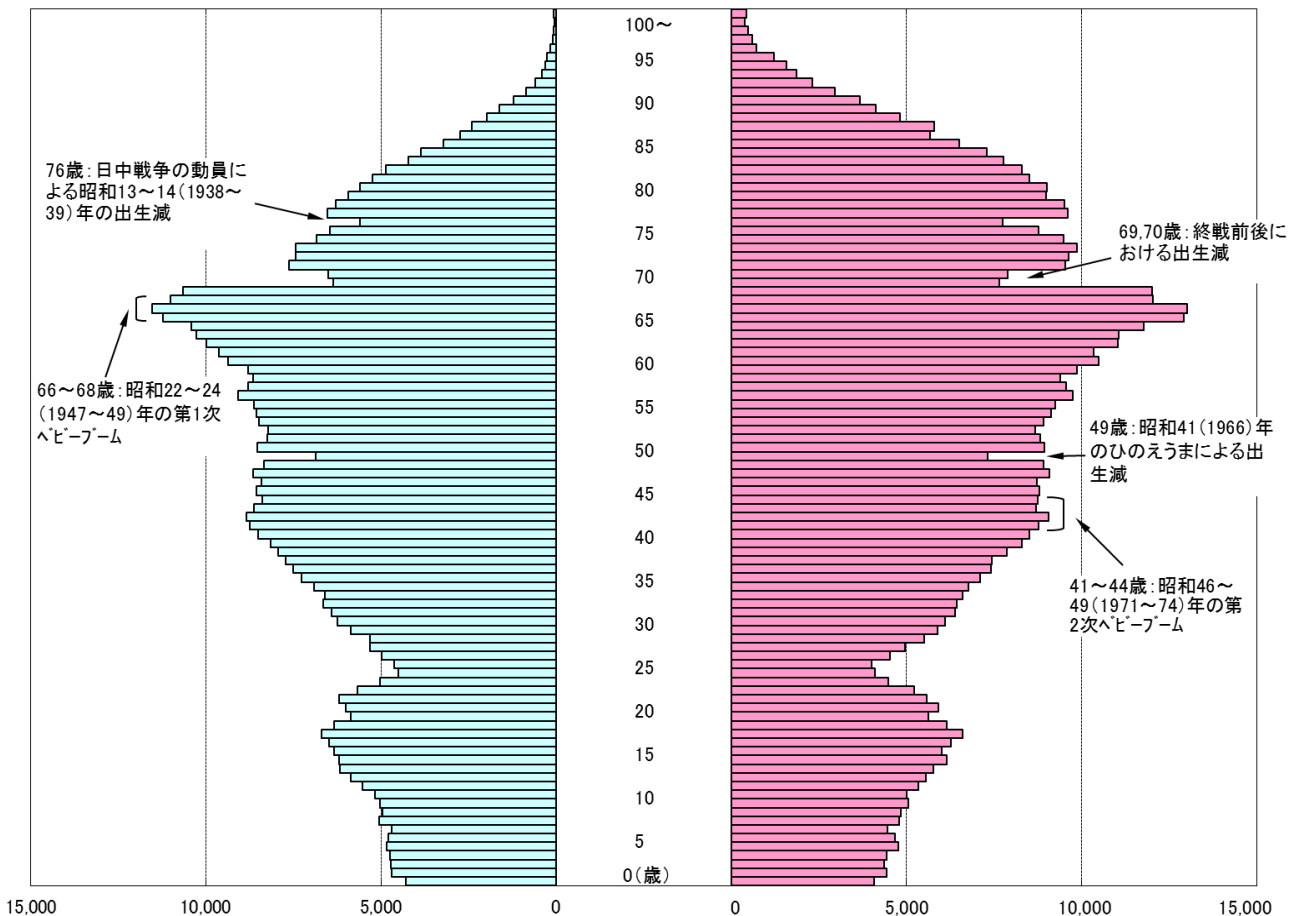
20～39歳の出産適齢年齢の女性人口が減少していることや、今後は団塊世代を含め高齢者が増加することが見込まれるため、少子・高齢化がさらに進行することが見込まれる。

年次	総人口	構成比					
		年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成21年	1,382,517	178,828	852,035	351,374	12.9	61.6	25.4
22	1,373,339	171,842	843,587	352,768	12.6	61.7	25.8
23	1,363,038	168,013	836,194	353,689	12.4	61.6	26.0
24	1,349,969	163,403	818,834	362,590	12.2	60.9	27.0
25	1,336,206	158,855	801,025	371,184	11.9	60.2	27.9
26	1,321,895	154,736	780,921	381,096	11.8	59.3	28.9
27	1,307,030	150,493	761,293	390,102	11.6	58.5	30.0

(注1)平成27年は平成22年国勢調査結果を基礎に推計しているため、平成27年国勢調査人口とは一致しない。

(注2)総人口には年齢不詳者数を含んでいる。

人口ピラミッド(平成27年10月1日現在)



(注1)100歳以上はまとめて100歳以上とし、年齢不詳を除いた。

(注2)上記年齢別人口は、平成22年国勢調査人口を基礎に推計している。

### 3 年齢別県外転入出の状況について

各年齢別に平成26年10月1日から平成27年9月30日までの県外からの転入者数をみると、22歳が最も多く、次に23歳、18歳、24歳と続き、25歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

一方、県外への転出者数は、18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続き、23歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

転入者数から転出者数を差し引いた社会増減数をみると、高校卒業を迎える18歳が-1,932人と他の年齢と比べ減少数が最も大きくなっており、続いて大学卒業を迎える22歳が-1,039人と大きくなっている。

年齢別県外転入出の状況(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減	年齢	転入者数	転出者数	差引増減
0	365	366	-1	25	705	799	-94	50	171	217	-46
1	309	282	27	26	684	753	-69	51	173	175	-2
2	287	297	-10	27	590	623	-33	52	134	155	-21
3	236	270	-34	28	577	660	-83	53	153	162	-9
4	224	252	-28	29	569	639	-70	54	124	151	-27
5	169	231	-62	30	577	622	-45	55	128	139	-11
6	166	223	-57	31	502	559	-57	56	106	127	-21
7	123	158	-35	32	485	542	-57	57	102	111	-9
8	132	145	-13	33	440	512	-72	58	100	113	-13
9	114	137	-23	34	399	444	-45	59	101	105	-4
10	96	131	-35	35	383	462	-79	60	157	123	34
11	76	91	-15	36	443	442	1	61	105	92	13
12	76	146	-70	37	366	395	-29	62	84	89	-5
13	57	53	4	38	332	401	-69	63	94	82	12
14	43	51	-8	39	372	396	-24	64	87	78	9
15	62	149	-87	40	318	355	-37	65	121	88	33
16	31	38	-7	41	302	337	-35	66	59	84	-25
17	27	46	-19	42	277	329	-52	67	72	45	27
18	722	2,654	-1,932	43	222	279	-57	68	50	42	8
19	652	631	21	44	264	282	-18	69	36	40	-4
20	612	1,351	-739	45	247	255	-8	70～	409	591	-182
21	557	880	-323	46	221	280	-59	総数	19,981	26,259	-6,278
22	946	1,985	-1,039	47	233	253	-20				
23	787	973	-186	48	154	182	-28				
24	722	925	-203	49	162	184	-22				

(注1) 年齢は移動した月の末日現在。

(注2) 70歳以上は各歳別の移動者数が少ないことから、まとめて70歳以上とした。

(注3) 転入・転出者数には県内市町村間の移動者数は含まれない。

